

会 議 議 事 録 (抄)

会 議 名	専門学校東京テクニカルカレッジ 第二回 情報・Web・ゲーム系教育課程編成委員会
開 催 日 時	平成 26 年 1 月 23 日 (木) 15 時 30 分～17 時 30 分
会 場	専門学校東京テクニカルカレッジ 地下 1 階 テラホール
参 加 者	<p><第一部 全体会></p> <p>※ 委員の氏名・所属等は巻末別添資料 1, 2, 3 参照</p> <p>※ 別添資料の内部委員のうち、三上孝明、高瀬恵悟、田中健司は第一部のみ出席</p> <p>※ 別添資料のオブザーバーのうち、東田敬子は第一部のみ出席</p> <p>外部委員：20 名 内部委員：12 名 オブザーバー：3 名</p> <p><第二部 系別分科会（情報・Web・ゲーム系）></p> <p>※ 委員の氏名・所属等は巻末別添資料 2 参照</p> <p>外部委員：10 名 内部委員：3 名 オブザーバー：2 名</p>
会 議 録	<p><第一部 全体会></p> <p>0. 開会の辞・スケジュール案内（司会）</p> <p>1. 校長挨拶（三上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当校には全 9 学科（情報処理科、Web デザイナー科、ゲームプログラミング科、建築科、建築監督科、建築科（夜間）、インテリア科、バイオテクノロジー科、環境テクノロジー科）あり、それぞれの科が独自の特徴を持って運営されているが、その 9 学科を連携させ、社会の変化に対応した新たな教育価値を作り出すためのプロジェクトとして「リアルお仕事プロジェクト」を計画中であること。 <p>2. Web デザイナー科仕事場カリキュラム発表（宮川）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業実践的な教育の一例として、平成 25 年 8 月に制作・公開した東中野駅前飲食店会の Web サイトについて、Web デザイナー科 2 年生が発表を行った。 ・Web サイトの発注者である東田 敬子様から制作物について発言いただき、高評価を得た。 ・発表後の質疑応答において委員から以下のご意見を頂戴した。 <p style="padding-left: 2em;">_ Web サイトは公開して終わりではなく、その後の改善・運用や閲覧状況の分析などが大切だがその点について今後どのように対応していく予定か。</p> <p style="padding-left: 2em;">⇒返答：現在の 1 年生が Web サイトの運営を受け継ぎ、改善点の修正、閲覧状況のチェックなどを行っていく予定である。（宮川）</p> <p style="padding-left: 2em;">_ すばらしい試みだが、インターネットを活用していない人たちに向けて、Web サイトのデザインを活用した紙媒体の制作なども行ってはどうか。</p> <p style="padding-left: 2em;">⇒返答：Web サイト公開後の昨年秋に東中野駅前飲食店会の秋まつりが開催され、Web サイトのイメージを活用したポスター、チラシの作成を学生が請け負った。今後はご意見をもとに同商店会を紹介するチラシの作成などにも取り組みたい。（宮川）</p> <p><第二部 系別分科会></p> <p>1. 議長挨拶（井坂）</p> <p>2. 前回議事録確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年 11 月 19 日に開催された第一回 情報・Web・ゲーム系教育課程編成委員会の議事録の内容が確認された

3. 意見交換

・教員の研修について

_ 最近の手法として確立しつつあるクラウドの活用手法について教員が優先的に身に付け学生に展開してはどうか。

_ 或るテーマ（課題）についてどうマネジメントしていくか、つまり問題解決の手法やPDCAについて教員が率先して学んでほしい。

⇒ 返答：それぞれのご意見を取り入れて教員研修の課題として検討していきたい。（井坂）

・情報処理科関連

_ Webデザイナー科のプレゼンで、作業行程のマイルストーン、チェックについての言及があったが、Excelを使って誰が何を行ったのかまで管理したほうがよい。

⇒ 返答：現在もExcelを活用しているが、今後は、Excelでの管理と管理ツールを使った管理の両面を学ばせたい。（井坂）

_ 製作課題で利用できる技術の制限を設け、その制限の範囲内で製作させることも大事である。レギュレーションを決めることで、引き継ぎもやりやすい。

⇒ 返答：今後の製作系科目では、レギュレーションを決め、対応していきたい。（井坂）

_ 学生の制作課題の途中経過をぜひ見て行きたい。

⇒ 返答：課題の途中経過報告会や授業閲覧日を設けるなどして公開していきたい。（井坂）

_ 高度な要素ではあるがJSF/EJB3.0の技術も知っているとう利なので検討してはどうか。

_ 「セキュリティ」が非常に重要視されており、強化していった方がよい。

⇒ 返答：それぞれカリキュラムに取り入れる方向で検討していきたい。（井坂）

・Webデザイナー科関連

_ Web業界に限らないが、新しいことがあれば調べて処理できる能力、いいかえれば「ググる」能力が必要。基礎力を持ち自分で道を切り開ける人材であるべき。

⇒ 返答：課題を与えて方向性を示し、独力で解決方法を探して解いていくような手法を授業に取り入れたい。（宮川）

_ 学生一人ひとりが自分のWebサイトを1年生の初期から作り、2年間でブラッシュアップしていくというのはどうか。

⇒ 返答：学生のモチベーションと技術力を上げる良い方法だと思われるので、既存の授業科目とどう組み合わせるかを検討したい。（宮川）

_ Web制作の業務は範囲が広いので、学生ごとに得意な分野・進みたい分野が出てくる。すべて同じ授業を受けるのではなく、それぞれがやりたい分野の学習ができるような体制にすると個々の能力がもっと伸びるのではないかと。

⇒ 返答：選択制のカリキュラムにするのもひとつの方向だが、学科の体制として可能かどうか検討したい。また、放課後の時間を活用して好きな分野を学ばせる方向についても考えたい。（宮川）

・ゲームプログラミング科関連

_ デジタルのスケジュール管理ツールを使って学生の課題管理などをすると良いのではないかと。

⇒ 返答：現在は紙ベースで教室の壁に貼り直接記入して管理しているが、デジタルで統合的に管理する利点もある。今後の検討課題とさせていただく。（松田）

_ 課題制作でプログラムを組ませるときには、時間を決めて組ませる方法をとるとともに、アピールできる部分を制作物に必ず入れるようにして作成させた方がよい。
⇒ 返答：ごもっともなご意見であり、今後の授業や指導に取り入れたい。(松田)

_ 主流になりつつある開発方法や、クラウドでのゲーム開発などを検討してはどうか。
⇒ 返答：現在主流になりつつある手法については直ぐにでも対応したい。クラウドでの開発についても前向きに検討したい。(松田)

4. 次回日程について (議長)

- ・平成 26 年 7 月 18 日 (金) 15 時 30 分～17 時 30 分

5. 閉式の辞 (議長)

- ・次回以降は事前にテーマを委員の皆様へ提示しておき、それについて話し合うという形で進めて参りたい。

以上

学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ

建築・インテリア系教育課程編成委員会 委員名簿

委員会名	区分	系・科/区分細目	主な関係科	氏名	所属企業	役職	出欠	
建築・インテリア系 教育課程編成委員会	②	建築・インテリア系 全体	建築	大塚 雄二	大塚雄二都市建築設計事務所 一般社団法人 建築家協会	所長	○	
	①		インテリア	霜野 隆	株式会社レスト 一般社団法人 インテリアプランナー協会	マムハウス事業部部長 会長	○	
	①		建築	中村 勉	株式会社 中村勉総合計画事務所 一般社団法人 東京建築士会	所長 会長	欠席	
	①	建築科 建築科夜間	建築	樋口 修	株式会社 ビグ子設計 東京商工会議所 中野支部	代表取締役社長	○	
	②		建築	北川 辰雄	清水建設株式会社	東京支店 生産総合センター副所長	○	
	③		建築	中山 聡	前田建設工業株式会社	建築事業本部 建築エンジニアリング部	○	
	③	インテリア科	インテリア	宮脇 伸歩	株式会社LIXIL	プロダクツカンパニービジネスユ ニット商品開発部付部 デザイン企画部主幹	○	
	-	学校側委員	全体	全体	三上 孝明		校長	○
	-		全体	全体	高瀬 恵悟		教務部長	○
	-		建築	建築	今野 祐二	学校法人小山学園	建築科 科長	○
	-		建築監督	建築監督	甲田 竜雄	専門学校東京テクニカルカレッジ	建築監督科 科長	○
	-		インテリア	インテリア	白井 雅哲		インテリア科 科長	○
	-		建築夜間	建築夜間	鈴木 昇		建築科夜間 科長	○
事務局	-	-	-	田中 健司	学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ	-	○	
区分例:①業界団体・職能団体・地方公共団体等役職員、②学会・学術機関等有識者、③企業・関連施設等 役職員								
欠席・・・事前連絡あり								
×・・・当日欠席								

学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ

情報・Web・ゲーム系教育課程編成委員会 委員名簿

委員会名	区分	系・科/区分細目	科	氏名	所属企業	役職	出欠
情報・Web・ゲーム系 教育課程編成委員会	①	情報・Web・ゲーム系 全体	情報/Web	中山 典隆	株式会社 イブシロン 東京商工会議所 中野支部	代表取締役社長	○
	①		情報/Web	杉山 司	情報ICパートナーズ株式会社 指定非営利活動法人 中野コンテツネットワーク協会	代表取締役社長	欠席
	③		情報	川戸 茂	株式会社 システム・ユー	代表取締役社長	欠席
	③		情報	茂木 春雄	ユー・アイ・ソリューションズ株式会社	代表取締役社長	○
	③		ゲームPG	澤坂 智之	株式会社 スクアトロウ	代表取締役社長	○
	③		情報	佐藤 勉	株式会社 アルカディアソフト開発	営業部 部長	○
	③		情報	半田 聡子	サイド・ピィ株式会社	取締役 業務管理本部長	×
	③		情報	沖野 仁美	株式会社 テクニカル・ジィ	総務部 リーダー	○
	③		情報	渡邊 和隆	データテクノロジー株式会社	代表取締役社長	○
	③		情報	高橋 秀明	ネクサート株式会社	マネージャ	○
	③		情報	高野 恵司	ドコモ・データコム株式会社	人材育成部 担当部長	○
	③		情報/Web	秋田 隆輝	豊作プロジェクト株式会社	代表取締役社長	○
	③		Web	佐藤 康智	株式会社 ディ・エヌ・イー	プロデューサー	欠席
	③		Web	齋藤 祐也	株式会社 イマカラ	代表取締役社長	○
	③		ゲームプログラミング科	川勝 誠治	株式会社 エスポ	代表取締役社長	×
オブザーバー	-	全体	三上 孝明		校長	○	
	-	全体	高瀬 恵悟	学校法人小山学園	教務部長	○	
	-	情報	井坂 昭司	専門学校東京テクニカルカレッジ	情報処理科 科長	○	
	-	Web	宮川 進悟		webデザイン科 科長	○	
	-	ゲームPG	松田 達夫		ゲームプログラミング科 科長	○	
事務局	-	情報処理科	小田倉 正則	リコーテクニクスシステムズ株式会社		○	
	-	Webデザイン科	田中 裕一	リコーテクニクスシステムズ株式会社		○	
	-	Web	東田 敬子	東 中野駅前飲食店会	会長	○	
	-	-	田中 健司	学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ	-	○	

区分例:①業界団体・職能団体・地方公共団体等役職員、②学会・学術機関等有識者、③企業・関連施設等 役職員

欠席…事前連絡あり

× … 当日欠席

学校法人小山学園 専門学校東京テクノカルカレッジ
バイオ・環境系教育課程編成委員会 委員名簿

委員会名	区分	系・科/区分細目	科	氏名	所属企業	役職	出欠
バイオ・環境系 教育課程編成委員会	①	バイオ・環境系 全体	バイオ/環境	佐々 義子	特定非営利活動法人くらしとバイオプラザ21	常務理事、主席研究員	○
	②		バイオ	池上 正人	特定非営利活動法人日本バイオ技術教育学会	理事、東北大学名誉教授	○
	③		環境	西村 実	株式会社 アイ・エス・ソリューション	代表取締役社長	欠席
	④	バイオテクノロジーク	バイオ/環境	小野寺 洋子	株式会社 光英科学研究所	専務取締役	○
	⑤		バイオ	堀内 貴之	株式会社 ネオ・モルガン研究所	取締役研究統括	×
	⑥	環境テクノロジーク	環境	皆川 剛	水ing株式会社	オペレーション業務室 技術部部長	○
	-		全体	三上 孝明		校長	○
	-		全体	高瀬 恵悟	学校法人小山学園	教務部長	○
	-		バイオ/環境	大江 宏明	専門学校東京テクノカルカレッジ	バイオテクノロジーク 科長 環境テクノロジーク 科長	○
	-		環境	井上 綾子		環境テクノロジーク 科長	○
オブザーバー	-	バイオテクノロジーク	バイオ	藤沼 俊則	イーピーエス株式会社	課長補佐	欠席
事務局	-	-	-	田中 健司	学校法人小山学園 専門学校東京テクノカルカレッジ	-	○
区分例:①業界団体・職能団体・地方公共団体等役職員、②学会・学術機関等有識者、③企業・関連施設等 役職員 × …… 当日欠席							